



# 千川中 学校だより 6月号

令和8年6月8日 発行

豊島区立千川中学校

豊島区千早2-39-16 学び舎ぴいす

TEL 03-5995-6150

## 全校で創り上げた運動会 とともに成長

校長 岡泉 美和子

先月30日（土）、運動会が開催されました。5月中旬から練習が始まり、実行委員会や生徒会、係活動、学年旗制作、書道部や吹奏楽部など、全校が一つになって、同じ目的に向かって取り組んできました。当日は、最後まであきらめずにゴールを目指す姿、声を掛け合い、励まし合いながら競技に取り組む姿、相手チームを讃える姿など、たくさんの輝く生徒の姿を見ることができました。競技だけでなく、係の仕事の中で、運動会を支える生徒たちの生き生きとした表情もご覧いただけたかと思います。学校行事は、生徒一人ひとりが主役です。運動会

では勝負がつきものですが、学校行事の目的は勝ち負けではありません。学級で知恵を出し合い、工夫して努力したこと、協力し、助け合い、支え合ったこと、取り組む中で仲間の良いところにたくさん気づいたこと、認め合えたこと、学年や学級の絆が深まったこと、これらはすべて行事に一生懸命取り組んだからこそ得られた大切なものです。行事に取り組む前より変化した自分がいます。この「変化」は「成長」です。運動会という学校行事を通して、大事なことをたくさん学ぶことができたと感じています。スローガン「全力で挑戦～本気の向こうにある笑顔～」を体現できた運動会となりました。多くのご来賓・保護者の皆様、そして地域の皆様にお越しいただきました。子どもたちが真剣に取り組む姿をご覧いただき、熱き声援をおくっていただいたことに感謝申し上げます。

さて、1学期も半ばです。教科の授業では学習内容が積み上げられてきています。授業には、身に付けてほしい力や内容（学習のねらい）があります。授業の導入で、教科担任から示される「学習のねらい」を理解して学ぶことにより、学習内容の定着がより良いものになっていきます。授業の最後には、「ねらい」が達成できたか、「振り返り」が行われます。曖昧に理解するのではなく、正確に理解し、確実に身に付けることが大切です。学んだ事を更に充実させていく時です。盤石な基礎を固めるためには、時間をかけて繰り返し学習することや家庭学習があります。

自ら課題を見つけ、主体的に学んだ学習は、その成果として大きいものがあるだけではなく、定着の実感を得て、学びの楽しさをも感じることができることでしょう。6月16日（火）～17日（水）の2日間をかけて、今年度最初の定期考査が実施されます。学んだことがどれくらい定着できたかを測るのが定期考査です。その結果は、学習内容のどこを補充しなければならないかを教えてくれる機会ともなります。中学生の学習は、受け身ではなく、主体的に取り組むことを目指しています。「自ら計画し、自ら学習する」という、中学生としての学びに向かう姿勢で定期考査に臨みましょう。

また、部活動では、5月から1年生が本入部となり、夏季大会も始まってきています。それぞれに自分の目標をしっかりと定めて、それに向かって頑張っていきましょう。

### アートクラフト部＜運動会当日展示作品＞





# 運動会



スローガン『全力で挑戦～本気の向こうにある笑顔～』  
開会式では書道部によるパフォーマンスがありました♪



全11種目中の8種目が新種目という大リニューアル！  
校庭の規模を生かした、誰もが楽しめる運動会でした♪

|     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1-1 | 1-2 | 1-3 | 2-1 | 2-2 | 2-3 | 3-1 | 3-2 |
| 105 | 109 | 138 | 111 | 139 | 144 | 148 | 164 |



生徒と先生と一緒に楽しめる運動会でもありました。  
全学年でそれぞれ実施した「離れても届くこの気持ち」  
では、先生が持つバケツに生徒が玉入れ。  
逆に、生徒会種目では生徒 VS 先生で「玉入れさせず」  
生徒も教職員も、みんなで楽しめる競技でした！



3年生は、あえて新種目には手を出さず、これまでの団結力が試される「綱引き」と「全員リレー」で運動会に臨みました。  
気持ちのこもった姿は、後輩だけでなく会場全体を熱くさせました！！